

能力評価・キャリア形成支援を通じた職業キャリアの持続的発展



JAVADA
JAPAN VOCATIONAL ABILITY DEVELOPMENT ASSOCIATION

ニュース

中央職業能力開発協会（JAVADA）
〒160-8327 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿木村屋ビルディング11階
総務企画部総務課広報係（TEL 03-6758-2832 FAX 03-3365-2716）

2015年5月29日発行（第152号）

「ディスプレイ業」の職業能力評価基準が完成！

- 厚生労働省では、「職業能力が適正に評価される社会基盤づくり」の一環として、能力評価の“ものさし”、“共通言語”となる「職業能力評価基準」を策定しています。
- 「職業能力評価基準」は、従業員に期待される仕事上の成果につながる行動と、そのために必要な技術・技能、知識について、担当者から組織・部門の責任者相当まで4つのレベルを設定し、業種別、職種・職務別に整理・体系化したものです。従業員がこれからのキャリア形成や能力開発を考える上での目標設定や、企業が人事評価制度を導入・改訂する際などさまざまな場面で活用できます。
- 中央職業能力開発協会(JAVADA)では、厚生労働省の委託を受け、業種横断的な「事務系職種」のほか、幅広い業種を対象とした「職業能力評価基準」の整備に取り組み、今回の「ディスプレイ業」の追加で、計53業種の職業能力評価基準が完成いたしました。
- 今回完成した「ディスプレイ業」については、一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会との連携のもと、有識者、一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会及び同連合会会員企業の代表者等を委員として構成される委員会を設置し、検討を行いました。
- この職業能力評価基準は、ディスプレイ業における「展示装飾プロジェクトにおいて、一連のプロセスをコーディネートし、予算、品質、納期等の統括・管理を行いながら空間を演出する仕事」に焦点を当てて作成し、こうしたプロセスを管理する仕事にプロジェクト全体を統括・管理する仕事を加え、「プロジェクト統括・管理」「調査・企画管理」「意匠・設計管理」「製作・施工管理」「運営管理」の職種を策定対象としています。
- 詳細はホームページに掲載していますので、ご覧ください。

職業能力評価基準のご案内

<http://www.hyoka.javada.or.jp/>



JAVADAの主な業務紹介 <http://www.javada.or.jp/>

- 「ものづくり・技能の継承と発展」 ● 「職業能力評価制度・試験の開発と実施」 ● 「国際協力の推進」
- 「キャリア形成の支援」 ● 「能力開発に役立つ情報の発信」